

請求の範囲

- [請求項1] － 18℃における硬さ（レオメーター測定値、プランジャー径3mm、侵入速度5cm/min）が500～1500gfであることを特徴とする、油中水型乳化組成物。
- [請求項2] 構成脂肪酸として、ラウリン酸含量が7～29重量%、パルミチン酸含量が7～19重量%であり、ステアリン酸／ラウリン酸の重量比が0.1～1.6である、請求項1記載の油中水型乳化組成物。
- [請求項3] － 18℃における硬さと、20℃における硬さ（レオメーター測定値、プランジャー径10mm、侵入速度5cm/min）との差が300～1200gfである、請求項1または請求項2に記載の油中水型乳化組成物。
- [請求項4] 水相が10～35重量%、液状油の総含量が27～60重量%であり、かつラウリン系油脂、および／または構成脂肪酸としてラウリン酸を含有するエステル交換油の総含量が15～49重量%である、請求項1～請求項3の何れか1項に記載の油中水型乳化組成物。
- [請求項5] 構成脂肪酸として、ラウリン酸含量が5～25重量%、パルミチン酸含量が5～25重量%、ステアリン酸含量が10～35重量%、およびステアリン酸／パルミチン酸の重量比が0.5～7であるエステル交換油を含有する、請求項1～請求項4の何れか1項に記載の油中水型乳化組成物。
- [請求項6] 冷凍流通用、および／または冷凍保存用である、請求項1～請求項5の何れか1項に記載の油中水型乳化組成物。
- [請求項7] 構成脂肪酸としてラウリン酸含量が7～29重量%、パルミチン酸含量が7～19重量%、ステアリン酸／ラウリン酸の重量比が0.1～1.6となるように油相を配合し、－18℃における硬さ（レオメーター測定値、プランジャー径3mm、侵入速度5cm/min）を500～1500gfとする、冷凍状態のままで使用可能な油中水型乳化組成物の製造方法。